



# まちの話題



第15回北見厳寒の焼き肉まつり  
第44回北見冬まつり

**寒くてもうまい！楽しい！**

2月7日、気温-10℃で雪が舞い散る中、毎年恒例の厳寒の焼き肉まつりが、北見芸術文化ホール駐車場で開催されました。会場では約1,500人の参加者が400台の七輪を囲み、厳しい寒さの中、焼き肉を楽しみました。

また、8日・9日には駅南多目的広場で、冬まつりも開催され、両日ともたくさんの親子連れでにぎわいました。



たんの芸術祭

**全ての舞台芸術を愛する人へ**

2月9日、「たんの芸術祭」が端野町公民館にて行われました。大正琴の演奏を幕開けに、民謡・マリンバ演奏が続ぎ、ダンス、ブラスバンド、太極拳や剣道の演武など、まさに和洋折衷の舞台発表が繰り広げられました。インフルエンザが猛威を振るい、欠場する団体・個人がある中、舞台上での迫力ある発表で、会場は熱気に包まれていました。



女性ドライバークラブが  
手づくりお守り

**子どもたちの安全願って**

2月6日、留辺蘂女性ドライバークラブのマスコット作りが留辺蘂地域交通安全協会事務局で行われました。「事故にあわざるくん」と名づけられたマスコットは、毎年入学式に新1年生にプレゼントしているもので、おはらいを済ませた後、お守りとして子どもたちのランドセルにつけられます。



**第26回佐川町長杯  
常呂自治区カーリング大会  
新ホールで熱戦**

1月25日、アドヴィックス常呂カーリングホールで、佐川町長杯常呂自治区カーリング大会が開催されました。9つの町内会から15チーム、118人が参加。試合中は選手の「イエス」や「ウォー」などの大きな掛け声が飛び交い、会場は熱気に包まれていました。優勝の栄冠は共立町内会チームが獲得しました。



**留辺薬自治区  
ミニバレーボール大会  
23チームが熱戦**

第8回留辺薬自治区バレーボール大会が2月2日に留辺薬体育館で開催されました。今年は男子13チーム、女子5チーム、シニア5チームの計23チーム、148人が参加。この日のために練習を重ねてきた選手たちは気合十分。地域の応援団の声援を受けながら、はつらつプレイで汗を流していました。



**にこにこ健康広場  
健康優良住民を目指して！**

2月2日、端野町農業者トレーニングセンターで「にこにこ健康広場」が開催されました。健康づくりをテーマに、玉入れ大会のほか、ピラティス教室や救命講習、体力測定、保健師の健康相談などが行われ、115人が参加しました。玉入れでは、息を切らして玉を放る大人を尻目に、野球少年団チームが元気の良いプレーで優勝しました。



**第38回ところ雪んこまつり  
冬の寒さを吹き飛ばせ**

2月9日、常呂町多目的研修センター前特設会場で「第38回ところ雪んこまつり」が開催されました。すべり台が設置された会場には約1,500人が集まり、さまざまなゲームに参加。ソチオリンピックに常呂出身のカーリング選手が出場することにちなみ、雪上でのフロアカーリングを実施。子どもたちは歓声をあげながら楽しんでいました。